
株式会社 ジー・テイスト

2009年3月期

決算説明資料

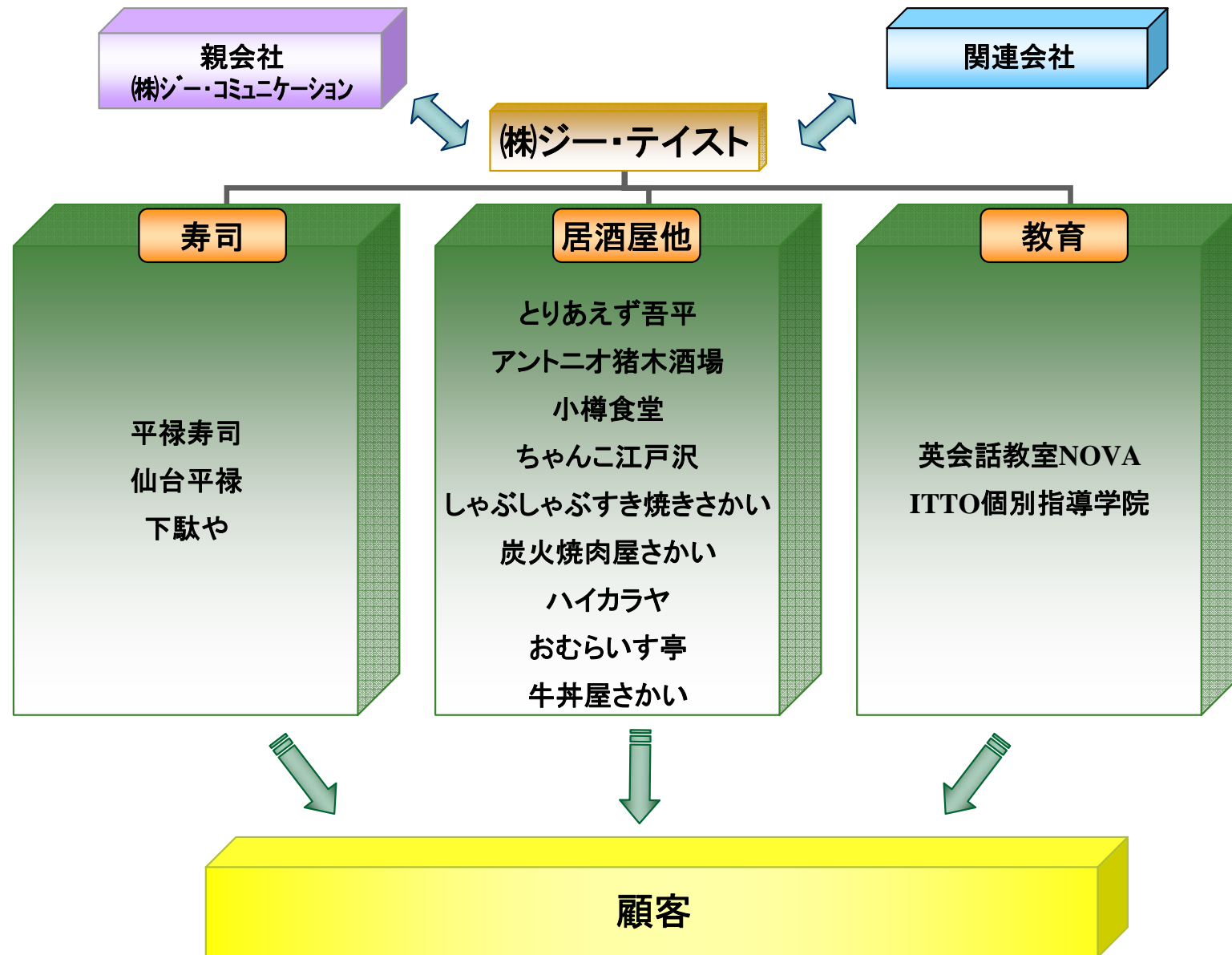


2009年6月12日

会社概要

設立	昭和34(1959)年11月
本社所在地	仙台市若林区大和町5-33-18
事業内容	「平禄寿司」「とりあえず吾平」「アントニオ猪木酒場」を中心に飲食店チェーンを展開。 学習塾「ITTO個別指導学院、英会話教室「NOVA」をエリアフランチャイザーとして展開。
資本金	8億97百万円 (2009年3月末現在)
売上高	134億29百万円 (2009年3月期)
店舗(校舎)数	直営181店舗 FC108店舗 (2009年3月末現在)
社員数	388名 (2009年3月末現在)
パート数	1,104名 * 8時間換算 (2009年3月末現在)
親会社	株式会社 ジー・コミュニケーション

事業系統図



トピックス

[2008年]

- 5月 グループ業態(炭火焼肉屋さかい、ハイカラヤ)2店舗を譲受。
- 6月 株式会社グローバルアクトより、北関東4店舗(小樽食堂、ちゃんこ江戸沢)を譲受。
- 7月 } 株式会社ジー・エデュケーションとライセンス契約を締結、同社が運営する学習塾
- 9月 } (ITTO個別指導学院)、及び英会話スクール(NOVA)事業の北関東・北陸・中越
地区におけるエリアフランチャイザー権を取得。
- 12月 「とりあえず吾平」100店舗突破(千葉野田店オープン)

[2009年]

- 1月 平禄寿司 宅配事業開始
- 2月 『株式会社グローバルアクト』と合併基本契約締結

なお、2009年4月1日、本年6月25日開催予定の株主総会での承認を前提に、8月1日を効力発生予定日として『株式会社グローバルアクト』との吸収合併契約の締結を決議いたしました。また、2009年4月1日付で株式会社グローバルアクトの普通株式を取得し、株式会社グローバルアクトは当社の子会社となりました。

業績ハイライト

2009年3月期 貸借対照表(要約)

(単位:百万円、%)

		前事業年度 (08年3月31日)	当事業年度 (09年3月31日)	構成比	増減率
資産の部	流動資産合計	1,084	1,700	16.7	56.8
	固定資産合計	9,043	8,471	83.3	△6.3
	(有形固定資産)	3,113	2,985	29.3	△4.1
	(無形固定資産)	144	126	1.2	△12.5
	(投資その他の資産)	5,785	5,359	52.7	△7.4
	資産合計	10,128	10,172	100.0	0.4
負債の部	流動負債合計	2,898	3,044	29.9	5.1
	固定負債合計	2,571	2,547	25.0	△0.9
	負債合計	5,469	5,592	55.0	2.2
純資産の部	株主資本合計	4,657	4,580	45.0	△1.7
	評価・換算差額等合計	1	0	0.0	-
	純資産合計	4,659	4,579	45.0	△1.7
負債純資産合計		10,128	10,172	100.0	0.4

業績ハイライト

◆財政状態

	2008年3月期	2009年3月期
総資産 (百万円)	10,128	10,172
純資産 (百万円)	4,659	4,579
自己資本比率 (%)	46.0	45.0
1株当たり純資産 (円)	125.17	123.04

当期末の総資産は、前事業年度末に比べ現金及び預金が5億9百万円増加した一方で、固定資産が5億72百万円減少したことなどから 43百万円増の101億72百万円となりました。

◆キャッシュフローの状況

(単位:百万円)	2008年3月期	2009年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	586	226
投資活動によるキャッシュ・フロー	918	△174
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,453	457
現金及び現金同等物四半期末残高	460	969

①営業活動によるキャッシュ・フロー・・・営業活動の結果得られた資金は、2億26百万円となりました。これは主に税引前当期純利益2億96百万円の計上、減価償却費4億30百万円、減損損失4億62百万円によるものです。

②投資活動におけるキャッシュ・フロー・・・投資活動の結果使用した資金は、1億74百万円となりました。これは主に営業の譲受けによる支出2億87百万円、有形固定資産の取得による支出2億1百万円、投資不動産の賃貸による収入1億83百万円、関係会社貸付金の回収による収入1億11百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー・・・財務活動の結果得られた資金は、4億57百万円となりました。これは主に長短借入による収入28億90百万円、長短借入金の返済による支出23億4百万円、社債の償還による支出10百万円、配当金の支払額1億11百万円によるものです。

業績ハイライト

2009年3月期損益計算書

(単位:百万円、%)

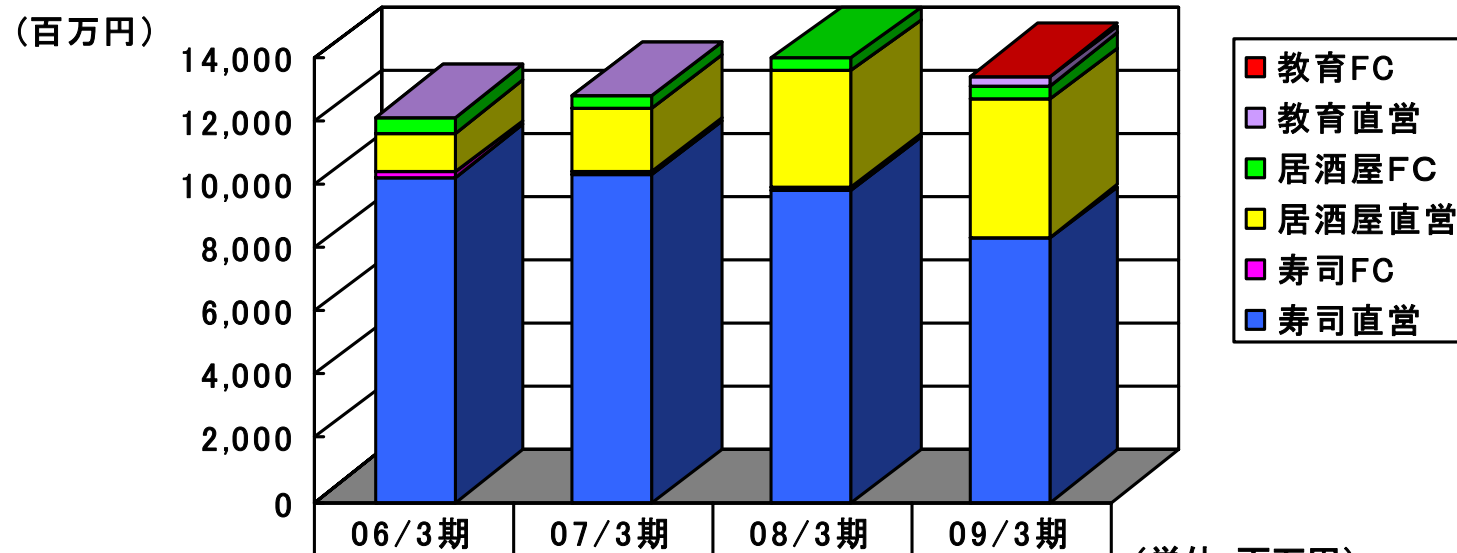
	前事業年度 (2008年3月期)	百分比	当事業年度 (2009年3月期)	百分比	前期 増減率
売上高	14,050	100.0	13,429	100.0	△4.4
売上総利益	8,971	63.9	8,579	63.9	△4.4
販売費及び一般管理費	8,007	57.0	7,983	59.4	△0.3
営業利益	964	6.9	596	4.4	△38.2
経常利益	1,123	8.0	786	5.9	△30.0
当期純利益	1,021	7.3	34	0.3	△96.6

～経営成績について～

景気の閉塞感を前提として、新規出店を抑制する一方、不振店の業態見直しや老朽化した店舗のリニューアル、メニューの見直し、コストの削減などを積極的に取り組んでまいりましたが、売上高は前事業年度比4.4%減の134億29百万円、営業利益は前事業年度比38.2%減の5億96百万円、経常利益は前事業年度比30.0%減の7億86百万円となりました。

また、当期純利益については、前事業年度に固定資産売却益等、特別利益11億40百万円を計上していたことなどから、前事業年度比96.6%減の34百万円となりました。

部門別売上高



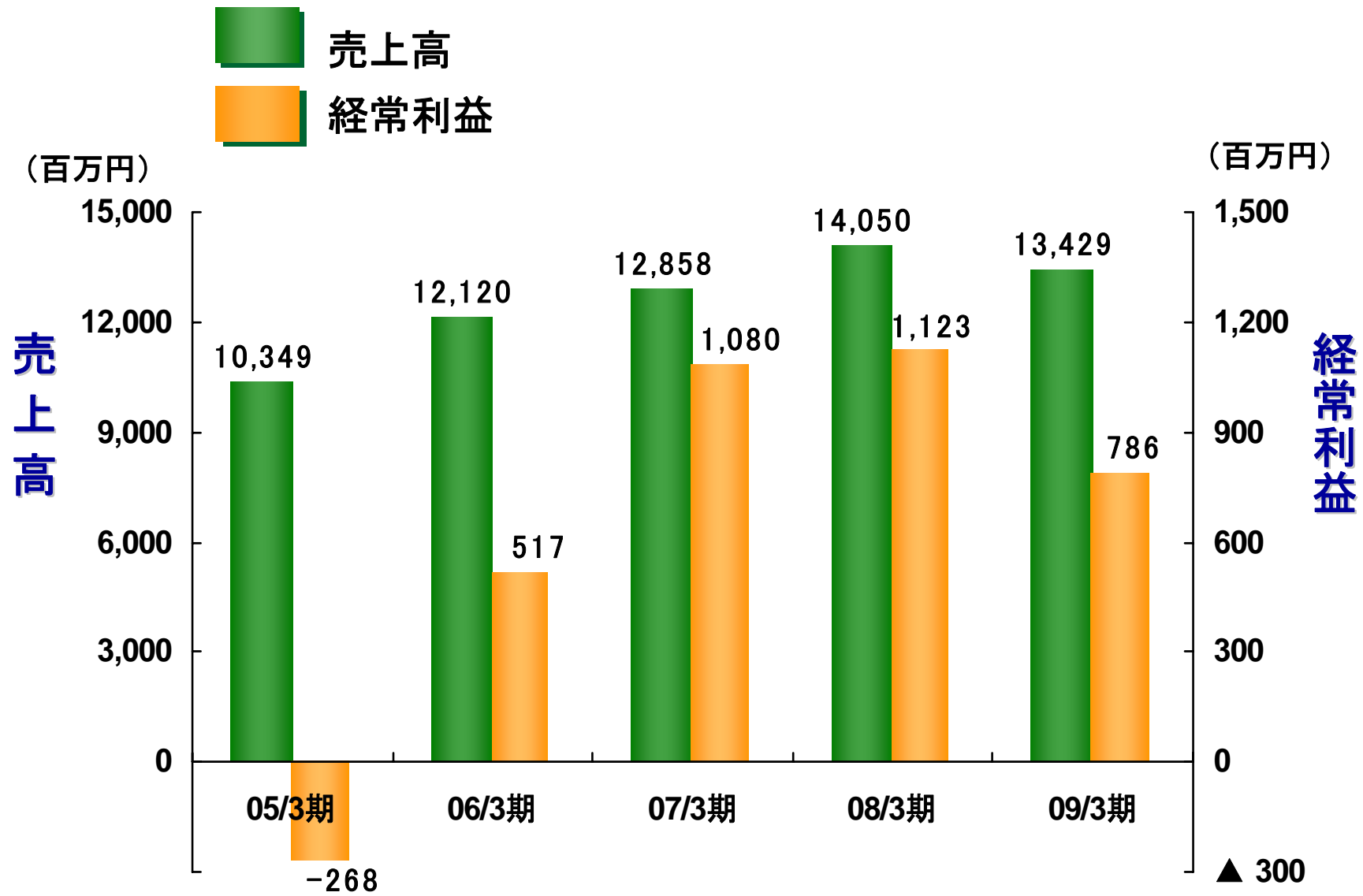
※FC向売上高は、それぞれの部門のロイヤリティ及びFC向け販売売上高等になります。

※寿司部門＝平禄寿司、仙台平禄、仙台下駄や。

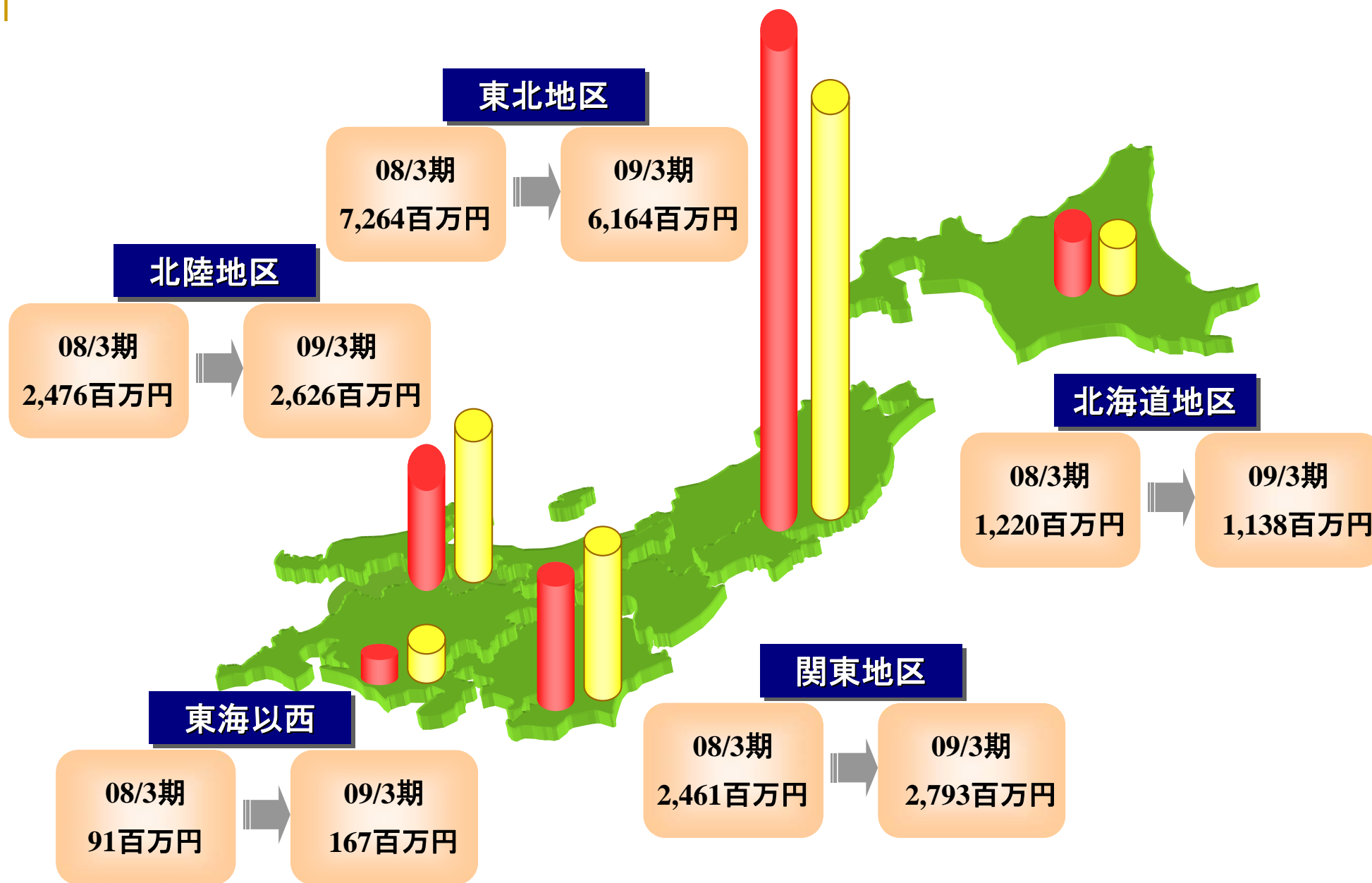
居酒屋部門＝とりあえず吾平、小樽食堂、ちゃんこ江戸沢、アントニオ猪木酒場、しゃぶしゃぶすき焼きさかい、ハイカラヤ、炭火焼肉屋さかい、牛井屋さかい、おむらい亭。

教育部門＝NOVA、ITTO個別指導学院。

業績推移



地域別売上高(直営店)



出店及び退店の状況～外食～

2009年3月期の出退店

出店：15店舗（業態変更含む）

宮城県（2店）	小樽食堂 仙台若林遠見塚店	茨城県（3店）	ハイカラヤ 茨城水戸店
	仙台平祿 仙台泉パークタウン・死ピオ店		ちゃんこ江戸沢 茨城結城店
山形県（1店）	おむらいす亭 山形ジャスコ三川店		小樽食堂 茨城つくば店
福島県（1店）	炭火焼肉屋さかい 福島郡山富田店	群馬県（1店）	小樽食堂 群馬桐生店
岩手県（1店）	平祿寿司 岩手奥州江刺店	栃木県（2店）	仙台平祿 栃木足利店
新潟県（1店）	とりあえず吾平 新潟燕三条店		ちゃんこ江戸沢 栃木宇都宮店
千葉県（1店）	とりあえず吾平 千葉野田店	石川県（1店）	しゃぶしゃぶすき焼きさかい 石川金沢店
埼玉県（1店）	牛井屋さかい埼玉北戸田店		

退店：14店舗（業態変更含む）

宮城県 2店舗	秋田県 2店舗	石川県 1店舗	新潟県 1店舗	埼玉県 1店舗
岩手県 1店舗	山形県 2店舗	富山県 1店舗	千葉県 3店舗	

《参考》FC出店：8店舗

東京都（1店）	アントニオ猪木酒場 東京新宿店	愛知県（3店）	とりあえず吾平 愛知幸田店
三重県（1店）	とりあえず吾平 三重四日市店		とりあえず吾平 名古屋黒川店
福島県（1店）	とりあえず吾平 福島郡山安積店		とりあえず吾平 愛知半田店
大阪府（1店）	とりあえず吾平 大阪高槻店	広島県（1店）	アントニオ猪木酒場 広島店

出店及び退店の状況～教育～

2009年3月期の開校

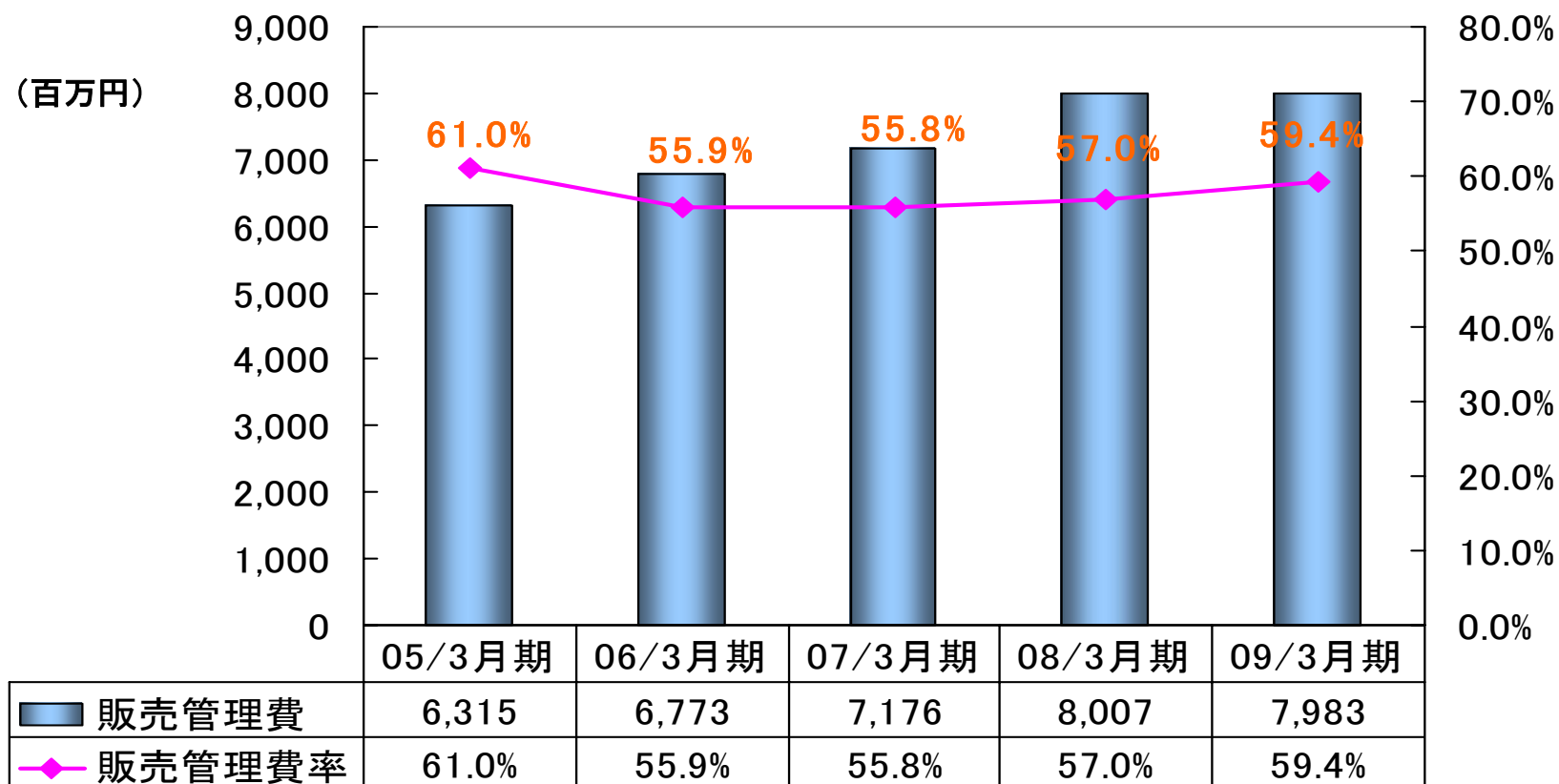
開校：29校舎

青森県 (1校)	NOVA青森弘前駅前校	秋田県 (1校)	NOVA秋田駅前校
岩手県 (1校)	NOVA岩手盛岡大通校	山形県 (1校)	NOVA山形駅前校
宮城県 (7校)	NOVA仙台西口校	栃木県 (2校)	NOVA栃木宇都宮カトリアガーデン校
	ITTO仙台黒松校		NOVA栃木小山西口校
	ITTO仙台白萩校	群馬県 (1校)	NOVA群馬伊勢崎連取校
	ITTO仙台国見校	茨城県 (3校)	NOVA茨城つくば研究学園駅前校
	ITTO仙台荒巻校		NOVA茨城守谷ロックシティ校
	ITTO仙台蒲町校		NOVA茨城水戸北口校
	ITTO仙台富沢校		NOVA茨城日立幸校
福島県 (6校)	ITTO福島郡山虎丸校	新潟県 (1校)	NOVA新潟中央校
	ITTO福島郡山大槻校	富山県 (1校)	NOVA富山魚津駅前校
	ITTO福島郡山安積校	石川県 (2校)	NOVA石川金沢アルプラザ校
	ITTO福島郡山小原田校		NOVA石川小松アルプラザ校
	ITTO福島笹木野校	福井県 (1校)	NOVA福井駅前校
	ITTO福島蓬莱校		

譲渡：1校舎

茨城県 (1校)

販売費及び一般管理費の推移



※平成17年7月(06年3月期)に、株式会社ジー・コミュニケーションの資本参加を受け、同社のグループ企業となりました。

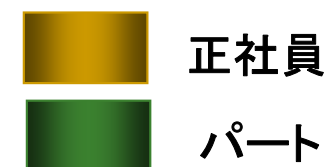
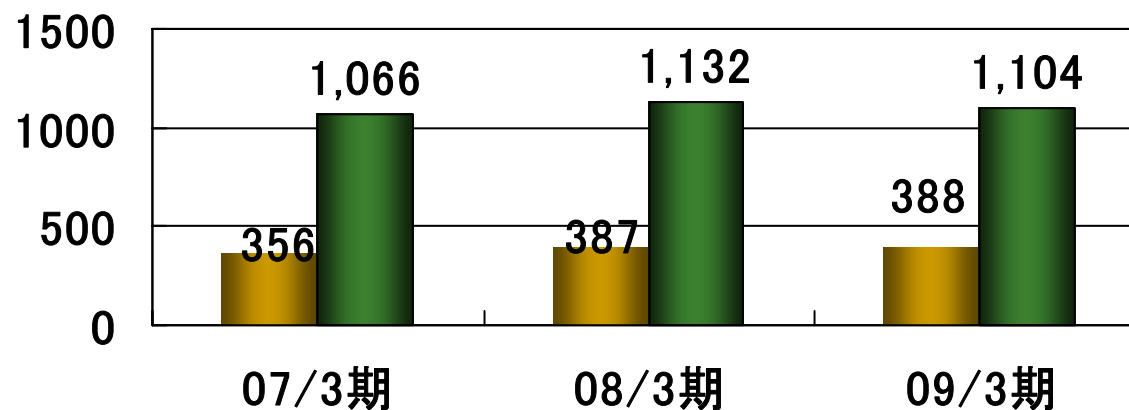
正社員及びパート社員の人員数

2009年3月末現在



正社員	パート
388	1,104

(単位:人)

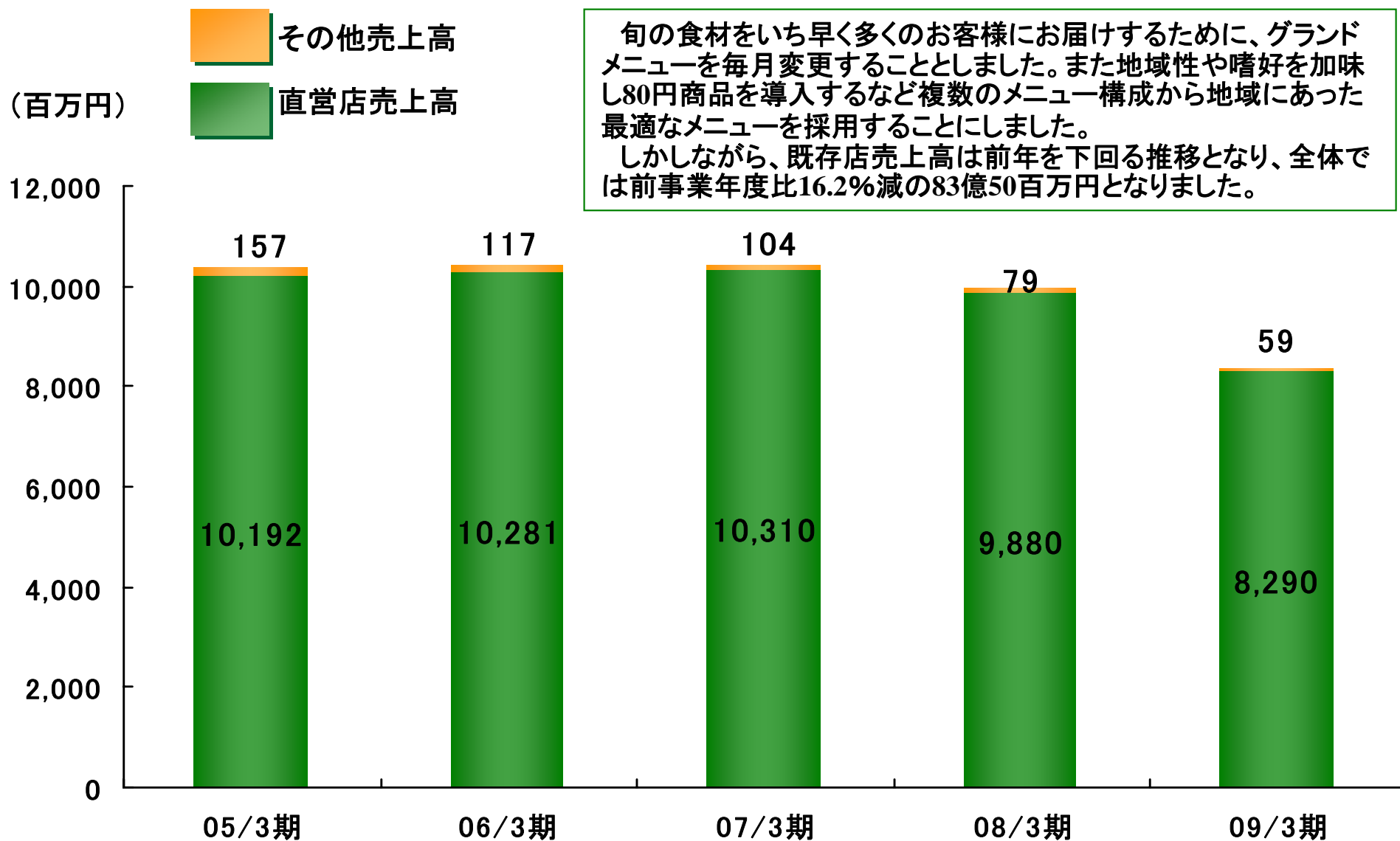


※パートは8時間換算

寿司部門の概況

 平禄寿司 仙台平禄 仙台下駄や
~すし~

寿司部門のセグメント別売上高

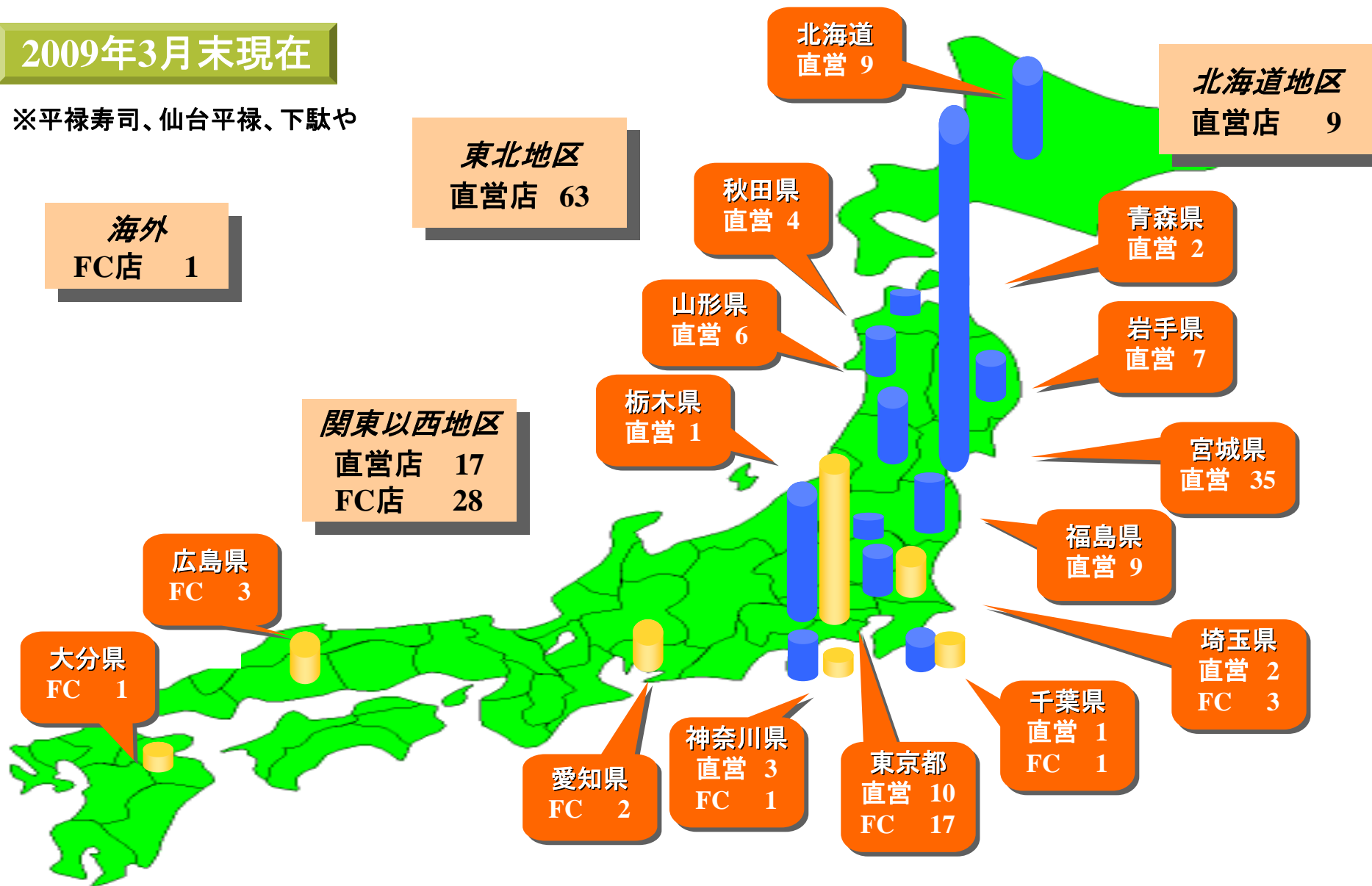


寿司部門地域別店舗数

(単位:店)

2009年3月末現在

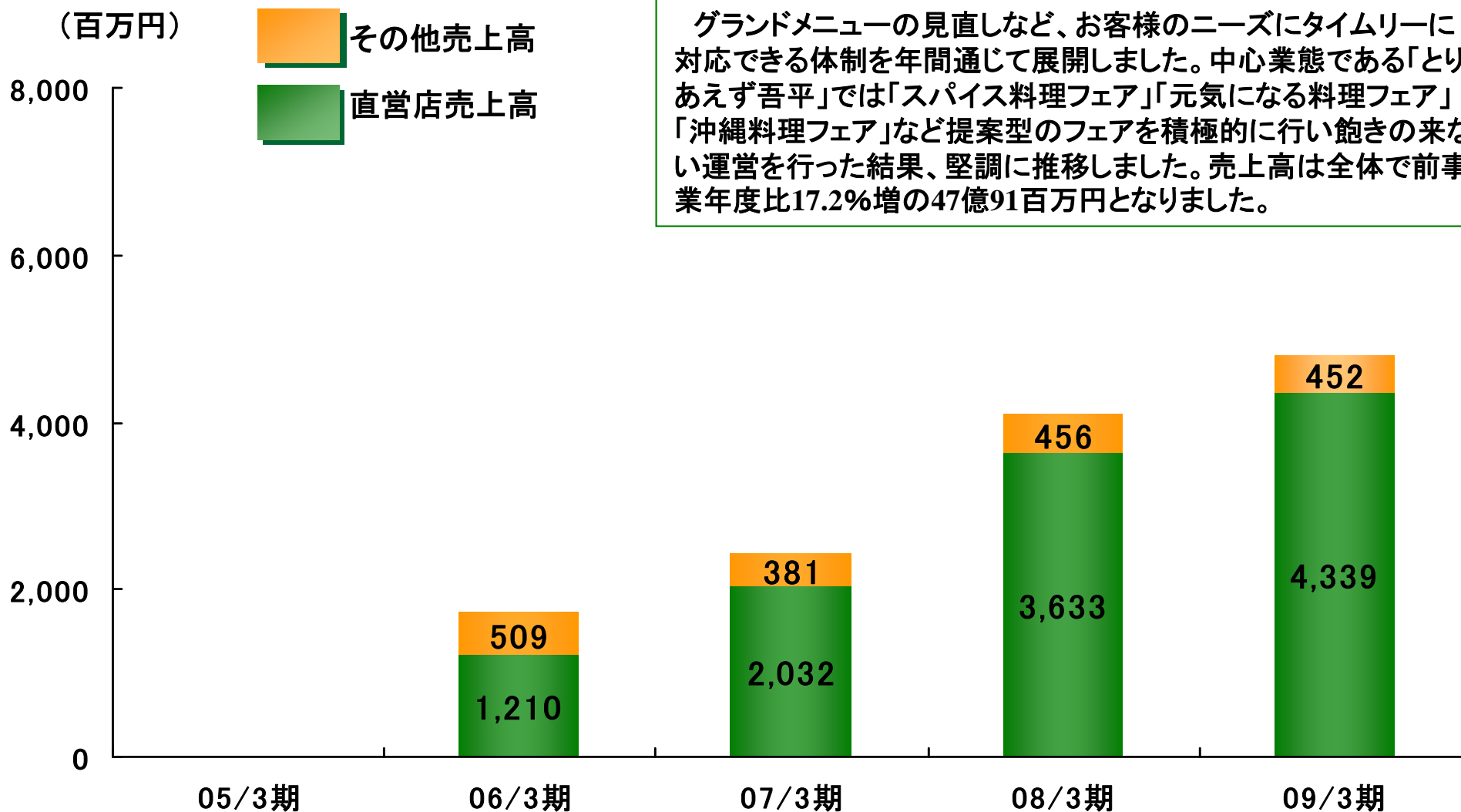
※平禄寿司、仙台平禄、下駄や



居酒屋他部門の概況



居酒屋他部門のセグメント別売上高



グランドメニューの見直しなど、お客様のニーズにタイムリーに対応できる体制を年間通じて展開しました。中心業態である「とりあえず吾平」では「スパイス料理フェア」「元気になる料理フェア」「沖縄料理フェア」など提案型のフェアを積極的に行い飽きの来ない運営を行った結果、堅調に推移しました。売上高は全体で前事業年度比17.2%増の47億91百万円となりました。

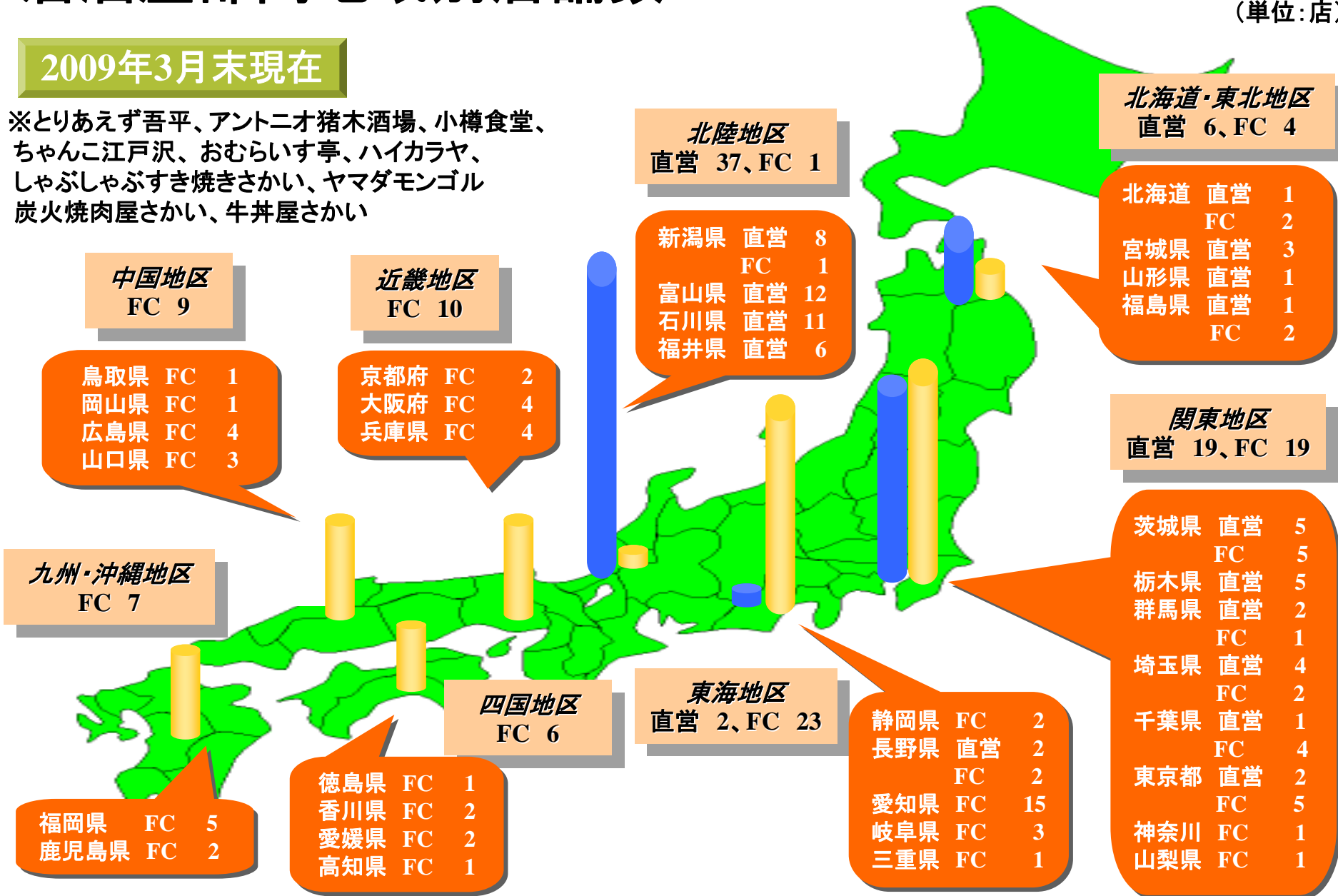
(注)06年3月期(平成17年8月19日)に居酒屋部門を譲受けいたしました。

居酒屋部門地域別店舗数

(単位:店)

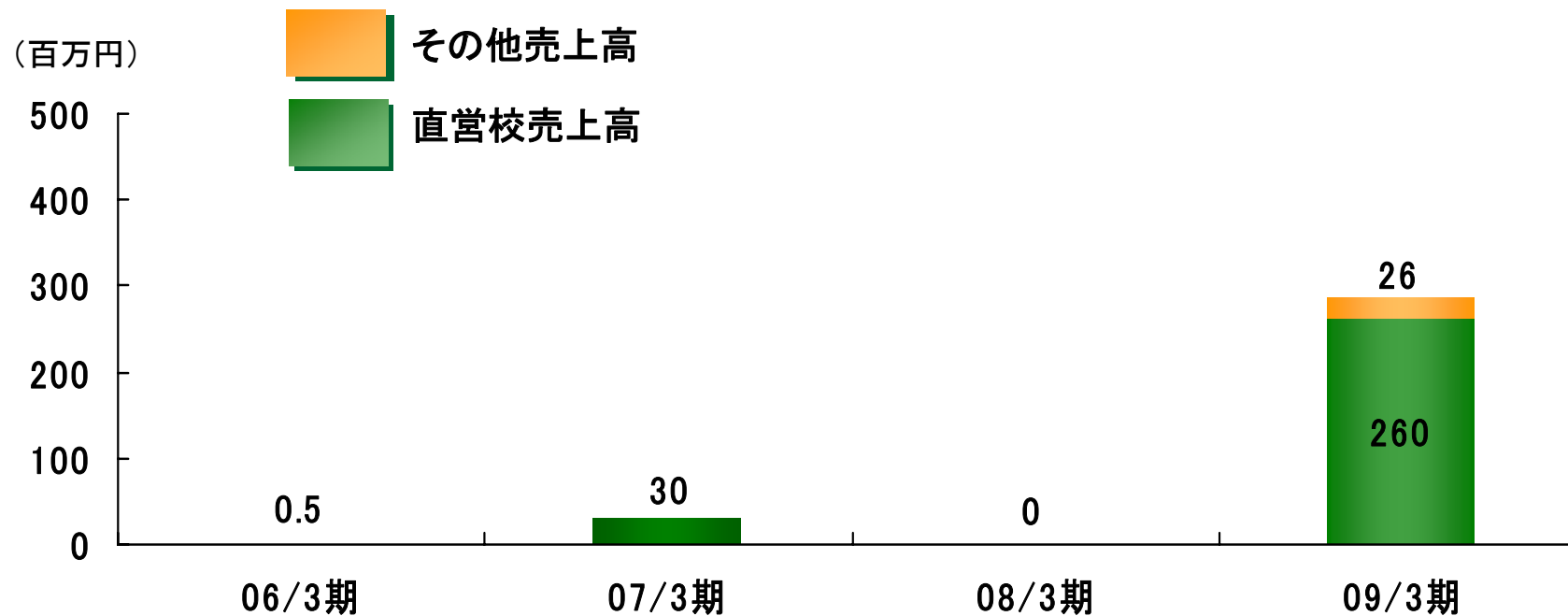
2009年3月末現在

※とりあえず吾平、アントニオ猪木酒場、小樽食堂、
ちゃんこ江戸沢、おむらいす亭、ハイカラヤ、
しゃぶしゃぶすき焼きさかい、ヤマダモンゴル
炭火焼肉屋さかい、牛井屋さかい



教育部門の概況

教育部門のセグメント別売上高



2008年7月と9月に株式会社ジー・エデュケーションとライセンス契約を締結し、学習塾及び英会話スクール事業の北関東・東北・北陸・中越地区におけるフランチャイザー権を取得し、譲受を含む29校舎を開校する一方、1校舎をFCへ譲渡しました。その結果、売上高は全体で2億86百万円となりました。

2009年3月末校舎数	ITTO個別指導学院	12校
	NOVA	16校

今後の展開

今後の展開について

当社は、2009年6月25日開催予定の株主総会においての承認可決を前提に、効力発生予定日を8月1日とし株式会社グローバルアクトと合併いたします。

◆合併による効果

- (1) 人材の有効活用
- (2) 境界域の活性化
- (3) 管理部門の効率化
- (4) 海外展開の機会拡大

◆合併の要旨

(1) 合併の日程

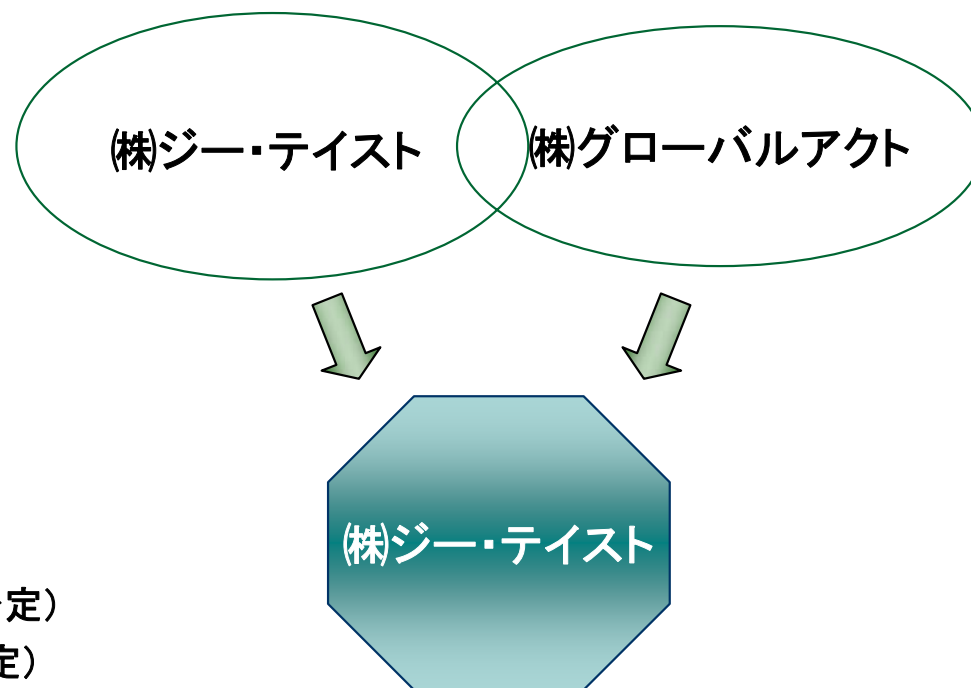
- | | |
|----------------|----------------|
| ・合併基本合意取締役会 | 2009年2月16日 |
| ・合併基本合意契約締結 | 2009年2月16日 |
| ・合併決議取締役会 | 2009年4月1日 |
| ・合併契約締結 | 2009年4月1日 |
| ・合併承認時株主総会(両社) | 2009年6月25日(予定) |
| ・合併予定日 | 2009年8月1日(予定) |

(2) 合併方式(予定)

(株)ジー・テイストを存続会社とする吸収合併とし、(株)グローバルアクトは解散します。

(3) 合併比率

(株)ジー・テイスト : (株)グローバルアクト = 1 : 1.5



2010年3月期 業績予想

(単位:百万円、%)

	09年3月期	百分比	10年3月期 (予)	百分比	前期増減率
売上高	13,429	100.0	19,577	100.0	45.8
売上総利益	8,579	63.9	12,822	65.0	49.5
営業利益	596	4.4	1,201	6.1	101.5
経常利益	786	5.9	1,238	6.3	57.5
当期純利益	34	0.3	1,047	5.3	2,979.4

※2009年4月1日の株式会社グローバルアクトの子会社化に続き、2009年6月25日開催予定の株主総会で承認されることを前提として、同8月1日を効力発生予定日として同社との合併を予定しております。上記予想は予定日を効力発生日とした合併を前提としております。

◆方針及び課題

○付加価値の提供

○サービスの向上

○老朽化・不振店舗の計画的なりニューアル・業態変更